

へき地遠隔医療分科会・Rural Telemedicine SIG

分科会長 原田 昌範

山口県立総合医療センターへき地医療支援センター

1. 活動の目的

へき地における遠隔医療、オンライン診療等について現状や課題を関係者で共有し、へき地医療の確保および地域包括ケアを推進につながる学術活動を実施する

2. 分科会メンバー数 5人

3. 令和4（2022）年度の活動内容と成果

厚生労働科学研究費補助金（令和3～5年）「海外の制度等の状況を踏まえた離島・へき地等におけるオンライン診療の体制の構築についての研究（21IA2007）」を実施した。分科会のメンバーの古城氏は分担研究者、長谷川氏は研究協力者として活動した。2023年2月22日 第1回へき地遠隔医療推進協議会を開催し、70名前後の参加者があった。

4. 令和5（2023）年度の活動の目標と計画

厚生労働科学研究費補助金（令和3～5年）「海外の制度等の状況を踏まえた離島・へき地等におけるオンライン診療の体制の構築についての研究（21IA2007）」を継続実施の予定である。

分科会のメンバーの古城氏、長谷川氏を中心に本分科会の活動を推進し、発展させる。また、研究班の最終年度にあたるため、啓発本を本分科会と日本プライマリ・ケア連合学会（ICT委員会・島嶼およびへき地医療委員会）と連携して、作製するとともに、第2回へき地遠隔医療推進協議会を実施する予定である。

分科会長連絡先：masa.harada@mac.com